

令和7年度 子どもの読書活動推進事業
令和7年度中部教育事務所管内中・高等学校図書館担当者等
研修会

主体的な学びが生まれる 読書活動の在り方

～探究学習指導を充実させるために知っておきたい
文献探索ツールの活用法～

東北学院大学文学部

吉植 庄栄

内容

1. はじめに
2. S.R.ランガナタンという人
3. ウェブサイトで読ませよう
4. おわりに

1. はじめに

自己紹介 (今年)



吉植 庄栄 (東北学院大学文学部)

(よしうえ しょうえい)

2. S.R.ランガナタン という人

S.R.ランガナタン(1892-1972)

(Shiyali Ramamrita Ranganathan =
சியலி ராமாமிருத ரங்கநாதன்)



インド（マドラス州、現タミルナドゥ州出身）の数学者・図書館学者、図書館運営の実務者でもある。

『図書館学の五法則』のほか、

『コロン分類法』など多数の著作を生み出した。

The Five Laws of Library Science(1931)

- Books are for use
- Every reader his [or her] book
- Every book its reader
- Save the time of the reader
- The library is a growing organism

図書館学の五法則（和訳）

- 図書は利用するものである
 - いずれの利用者にもその人の本を
 - いずれの本にもその利用者を
 - 利用者の時間を節約せよ
 - 図書館は成長する有機体である
- 図書館業務の原理を5つに集約した基本原理。

若年時

- バラモン階層に誕生
 - 父が早死に
 - 地元を出てマドラスに
 - 数学専攻
 - 大学院・教員養成学校に進学
- 数学の教員へ**

ランガナタンの人となり

- 若年時は虚弱 & 吃音症
- 一斉授業が大嫌い → 子供に悪
- ワーカホリック
- 1日1食（それも仕事しながら）
- 後妻との間に1人息子
- 独立運動には無関係(?)

モニトリアル・システム(19C前 英)

■1人の教師が100-1000人の児童

→一斉教育のはじまり

■モニター（助教）数名

→実際の教授を担当、能力別クラス（学級に）

■号令

→規律訓練の下、学習、時間割の成立

ギャラリー制

- 最初、モニトリアル・システム
- 失敗←だって幼児だし（笑）
- 発想の転換
- モニターはもういらなない
- 近代国家の学校の基本スタイルへ

数学教師

- 高等教育機関の数学教師
- 田舎 = 少人数
- 能力・成績ばらばら
- 各自に合う本で自学(図書室構築)
- 1人1人フォローアップ
- 優秀進学者輩出

これって学校図書館の本来性？

- 個別最適な学び
- 1人1人は色々違う
- （一斉授業の限界）
- 各自に合う本で自学自習（図書館）
- 1人1人フォローアップ
- 小さい学校こそ学校図書館

挫折から図書館へ

- 俸給問題で失敗
- （田舎の数学教員で終わる？）
- マドラス大学図書館館長公募
- 興味無し→出願させられる
- 何故か勝ち抜いて採用
- （つままないのので戻りたがる）

五法則をなぜ？

- イギリスでの図書館見学が基
 - （仕事がばらばらやん）
 - （何か統一原理があるはず？）
 - （さすが数学の先生）
 - 悩むこと5年以上
- ある日、師匠と話してて閃く

ランガナタンの成果（マドラス）

- マドラス大学図書館整備
- 開架式に変更・再分類
- レファレンスサービス開始
- 新館建築
- 図書館員養成夏期講習開始

→大学の学部へ

ランガナタンの成果（戦後）

- マドラス大学退職
 - バラナシ→デリー
 - 世界的に評価・外遊&講演
 - 拠点をスイスに
 - 帰国・バンガロールで晩年
- **1972年9月27日に死去**

※生徒への選書論

ランガナタンの選書論

■ 図書 の 3 側 面

- 物理面

→ 大きさ、重さ、形 . . .

- 体裁面

→ 言語、ページ、文章等のスタイル

- 内容面 → 後ほど

ランガナタンの選書論

■ 中高生に対して

・ 物理面

→ 大きすぎない・重すぎない

・ 体裁面

→ 日本語、大きな文字、親しみやすい
分かり易い表現、大きい余白

ランガナタンの選書論

■ 図書 の 4 分野

- 人文科学（感情的・具体的）
- 社会科学（理知的・抽象的）
- 技術（具体的）
- 純粋科学（理知的・抽象的）

ランガナタンの選書論

■ 中高生の成長に対応

※ (身体) → 感情 → 知力 → 魂と成長

・ 感情的・具体的 (ワクワク)

→ 文学、伝記、ノウハウ本

・ 抽象的 (知力)

→ 社会科学、自然科学、哲学等

ランガナタンの選書論

■ 中高生の成長に対応

※ (身体) → **感情** → 知力 → 魂と成長

・ 感情的・具体的 (ワクワク)

→ 文学、伝記、ノウハウ本

○ 従来はこれを特に重視？

アクティブラーニング

■ 2020年～ 新学習指導要領

- ・ 知識重視（伝統的な教育）

VS

- ・ 主体性重視（新教育）

→ **主体的・対話的で深い学び**

→ **自分が主体となり調べ発信**

→ **探究学習の強化**

ランガナタンの図書論

■ 中高生の成長に対応

※ (身体) → 感情 → **知力** → 魂と成長

・ 抽象的 (知力)

→ **社会科学、自然科学、哲学等**

○ こっちに力点を強化！

あたらしい中学・高校での読書

■抽象的・知力（ランガナタン）

■探究のための「情報読解」

- ・ウェブサイト情報
- ・論文
- ・オンラインで読める文庫、新書
- ・（専門書）

3. ウェブサイトで 読ませよう

(1) CiNii Research

使うツール：CiNii Research

CiNii Research

フリーワード

検索

すべて

研究データ

論文

本

博士論文

プロジェクト

▼ 詳細検索

例) ググって検索

使うツール：CiNii Research

をさがす 日本の博士論文をさがす

-  **S.R.ランガナタン『図書館学の五法則』再考：本の利用が当たり前になったこの時代に**
吉植 庄栄 図書館界 = The library world 75 (2), 89-95, 2023-07
[Web Site](#)

-  **情報リテラシー教育業務での教員と図書館員の連携**
吉植 庄栄 大学の図書館 / 大学図書館研究会 編 42 (7), 95-97, 2023-07
[Web Site](#)

-  **「総合的な学習の時間」と図書館活用 S.R.ランガナタンの科学的方法の螺旋に基づく探究学習**
吉植, 庄栄 教育思想 49 61-86, 2022-03-31
紀要類 (bulletin)
[機関リポジトリ](#) [HANDLE](#) [Web Site](#)

-  **ランガナタンという山、竹内愨先生という先達**
吉植 庄栄 みんなの図書館 / 図書館問題研究会 編 (539) 44-46, 2022-03
[Web Site](#)

「機関リポジトリ」を押下

使うツール： CiNii Research

110 教育学研究科・教育学部 / 教育思想

「総合的な学習の時間」と図書館活用 S.R.ランガナタンの科学的方法の螺旋に基づく探究学習

<http://hdl.handle.net/10097/00134981>

名前 / アイテム	ライセンス	アクション
 0386-0663-2022-49-61.pdf (1.1 MB)		ダウンロード Information
Item type	紀要論文 / Departmental Bulletin Paper(1)	
公開日	2022-05-13	
タイトル	タイトル	
言語	言語	
資源タイプ	資源タイプ識別子	
著者	書誌情報	

巻 49, p. 61-86, 発行日 2022-03-31

Versions

Ver.1 2023-07-27
11:09:30.164201

[Show All versions](#)

エクスポート

OAI-PMH

-  JPCOAR
-  DublinCore
-  DDI

Other Formats

[JSON](#) [BIBTEX](#)

PDFファイルのリンクを押す

使うツール： CiNii Research

「総合的な学習の時間」と図書館活用

S.R.ランガナタンの科学的方法の螺旋に基づく探究学習

吉植 庄栄（盛岡大学）

1. はじめに

1.1 探究学習の進展

小・中・高等学校では平成 12(2000)年から「総合的な学習の時間」として段階的に、探究学習が導入されてきた。また小学校では平成 29(2017)年、中学校では平成 30(2018)年、高校は平成 31(2019)年に新しい学習指導要領が告示されており、それらの中で「主体的・対話的で深い学び（以前はアクティブ・ラーニング）」の文脈でより探究型の教育スタイルにシフトしていくことが示されている。特に高等学校では令和 4(2022)年度から名称を「総合的な探究の時間」と変更し、更に探究的な要素を強めるようになった。

探究学習とは、生徒の自発的なテーマ設定、文献・情報収集、発表を介して探究のプロセスを学ぶものである。文部科学省は「発展的に繰り返される問題解決的な学習」「物事の本質を自己との関わりで探り見極めようとする一連の知的営み」¹と定義し、次の図 1 のように、プロセスの段階ごとの解説をしている。

探究における生徒の学習の姿



論文が表示される

(2) 国立国会図書館 デジタルコレクション

国会図書館デジタルコレクション



国立国会図書館デジタルコレクション
NDL DIGITAL COLLECTIONS



ログインなしで閲覧可能



送信サービスで閲覧可能



国立国会図書館内限定



タイトル、著者、出版者…

検索

たとえば... 樋口一葉 ルーヴル美術館 かこさとし 三越百貨店 デザイン



画像検索

詳細検索

すべてのスポットライト

デジタル化資料

オンライン資料

便利ツール

お知らせ

お知らせ



ログインなしで閲覧可能



ログインなしで閲覧可能



デジタル化された資料が公開

使うツール：NDLデジコレ

すべて 宮城郡誌

検索

全文検索 > 詳細検索 インターネット公開

簡易検索: 資料群=すべて キーワード(全文検索)=宮城郡誌 公開範囲=インターネット公開

絞り込み

絞込検索

公開範囲

[インターネット公開資料\(6\)](#)

デジタル化資料

▶ [図書\(2\)](#)

[官報\(2\)](#)

電子書籍・電子雑誌

▶ [地方公共団体\(2\)](#)

NDC分類

▶ [2類 歴史\(2\)](#)

出版年

▶ [1920~1929\(4\)](#)

▶ [1980~1989\(1\)](#)

▶ [2010~\(1\)](#)

収集根拠

[インターネット資料収集保存事業\(WARP\)\(2\)](#)

巻号を省略

[雑誌等の巻号を省略\(3\)](#)

検索結果 (6件中 1-6件表示)

20件ずつ表示

タイトル:昇順

1

1



[官報. 1927年11月30日](#) 官報

[目次・巻号](#)

目次: [広告](#) / - / - / [宮城郡誌\(東北印刷株式会社出版部\)](#)

2



[官報. 1929年04月17日](#) 官報

[目次・巻号](#)

目次: [広告](#) / - / - / [宮城郡誌\(東北印刷株式会社出版部\)](#)

3

[多賀城跡. 政庁跡 本文編](#) 電子書籍・電子雑誌 宮城県教育委員会[他] (宮城県, 1982-03-25)

本文: [城郡教育会『宮城郡誌』1928 p.13 \(2\)](#) [阿部金吉『塩釜市の集落の発達』『塩釜市史III』別編](#)
[宮城県多賀城跡調査研究所『研究紀要I』](#)

4



[宮城郡誌](#) 図書
(宮城郡教育会, 1928) [目次・巻号](#)

5



[宮城郡誌](#) 図書
宮城県宮城郡教育会 編 (宮城県宮城郡教育会, 1928) [目次・巻号](#)

使うツール：NDLデジコレ

検索結果に戻る

宮城郡誌

コマ番号 64 /743 15% [検索] [拡大] [縮小] [戻る] [進む] [印刷] [ダウンロード] [URL] [戻る]

目次・巻号 書誌情報

凡例・国幣中社志波彦神社・監職神社・郷社青麻・八坂・八幡神社・村社町村別 / (0580.jp2)

第二章 佛閣・寺院・曹洞・臨濟・浮土・天台・眞言黄蘗・眞宗・堂宇町村別・宗教諸會 / (0607.jp2)

第九篇 町村處誌 / 1121 (0638.jp2)

第一章 沿革・町村別 / (0638.jp2)

第二章 風俗・習慣・冠婚・喪祭・年中行事・農業休日・俗謡 / (0654.jp2)

第十篇 古今人物 / 1191 (0673.jp2)

第一章 總説 / (0673.jp2)

第二章 古今の旌表 / (0673.jp2)

IIIF マニフェストURI (identifier:IIIF-URI)

 <https://www.dl.ndl.go.jp/api/iiif/1242960/manifest.json>

URL

<https://dl.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/1242960>

簡易レコード表示にする

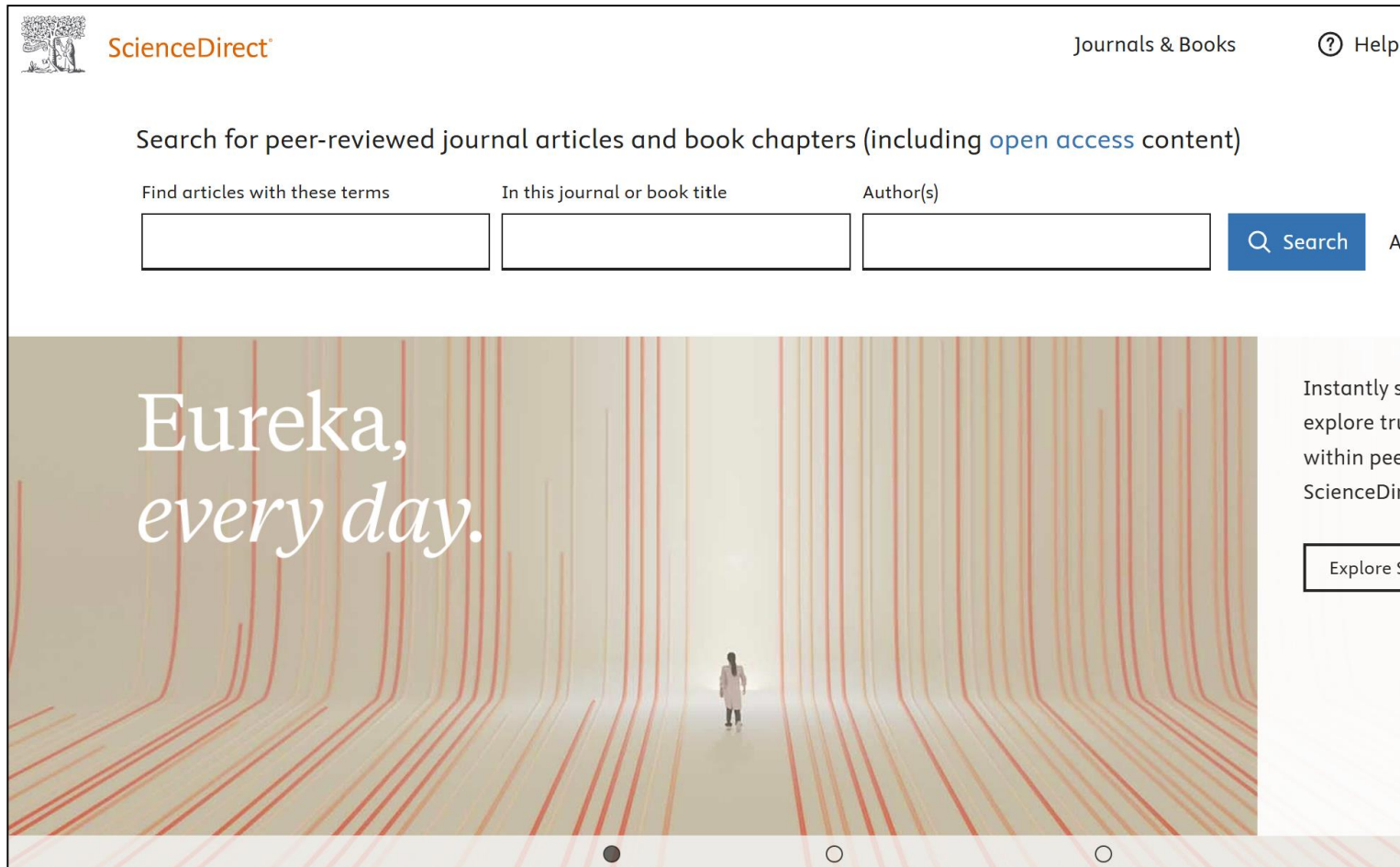
員議會郡城宮



佐藤 4 (松島)	横田 3 (磯城)	菊地 2 (磯城)	菅原 1 (磯城)
庄 8 (根白石)	伊津 7 (根白石)	大槻 6 (大湊)	中村 5 (松島)
平山 13 (高砂)	鈴木 12 (高砂)	阿部 11 (七北田)	庄司 10 (七北田)
遠藤 17 (高砂)	佐藤 16 (高砂)	嶺岸 15 (高砂)	守谷 14 (高砂)
阿部 22 (利府)	阿部 21 (利府)	鈴木 20 (多賀城)	遠藤 19 (多賀城)
			菊池 18 (多賀城)

(3) Science Direct

使うツール：Science Direct



The screenshot shows the ScienceDirect website interface. At the top left is the ScienceDirect logo. To its right, the text "ScienceDirect" is displayed. Further right, the navigation menu includes "Journals & Books" and a "Help" icon with a question mark. Below the navigation, a search bar is present with the text "Search for peer-reviewed journal articles and book chapters (including open access content)". The search bar is divided into three sections: "Find articles with these terms", "In this journal or book title", and "Author(s)". Each section has a corresponding input field. To the right of the input fields is a blue "Search" button with a magnifying glass icon. Below the search bar, there is a large banner image with the text "Eureka, every day." in a white serif font. The banner image depicts a person standing in a vast, brightly lit space with many vertical red lines that create a sense of depth and perspective. To the right of the banner, there is a vertical text block that reads "Instantly s explore tru within pee ScienceDir" and a button labeled "Explore S".

世界的英語論文データベース

使うツール : Science Direct



ScienceDirect

Journals & Books

Find articles with these terms

Covid 19



Advanced search

133,653 results

Refine by:

Years

2023 (87)

2022 (44,525)

2021 (62,085)

Show more

Article type

Review articles (12,024)

Short communication ● Full text access

Monoclonal antibodies for mild-to-moderate COVID-19 in multiple sclerosis: A case series

Journal of the Neurological Sciences, 2 June 2022, ...

Marcello Moccia, Antonio Riccardo Buonomo, ... Ivan Gentile

Download PDF

Research article ● Open access

Clinical epidemiology and outcomes of COVID-19 patients with extracorporeal membrane
retrospective study

IJID Regions, 8 April 2022, ...

Tao Takahashi, Ling Zhu, ... Tetsuhisa Kitamura

Download PDF

「Download PDF」を押下

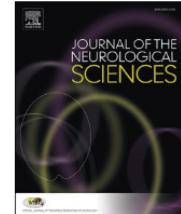
使うツール : Science Direct

Journal of the Neurological Sciences 439 (2022) 120306



Journal of the Neurological Sciences

journal homepage: www.elsevier.com/locate/jns



Clinical short communication

Monoclonal antibodies for mild-to-moderate COVID-19 in multiple sclerosis: A case series

Marcello Moccia^{a,*}, Antonio Riccardo Buonomo^{b,a,1}, Riccardo Scotto^b, Giulio Viceconte^b, Mariano Nobile^b, Roberta Lanzillo^a, Vincenzo Brescia Morra^a, Ivan Gentile^b, on the behalf of the Federico II COVID-19 Team

^a Multiple Sclerosis Clinical Care and Research Centre, Department of Neuroscience, Federico II University, Naples, Italy

^b Department of Clinical Medicine and Surgery, Section of Infectious Diseases, Federico II University, Naples, Italy



ARTICLE INFO

Keywords:

Multiple sclerosis
COVID-19
Treatment
Monoclonal antibodies

ABSTRACT

We reported on five people with MS, using immunodepleting disease modifying treatments (anti-CD20 monoclonal antibodies and sphingosine-one-phosphate modulators) and with reduced COVID-19 vaccine response, who had mild-to-moderate symptomatic COVID-19, and were treated with anti-SARS-CoV-2 monoclonal antibodies. In particular, we showed the possibility to use monoclonal antibodies to speed-up recovery from COVID-19 in MS, in the absence of any COVID-19 residuals or MS changes (e.g., relapses or disability).

論文が表示される

ジャパンナレッジSchool

■電子辞典機能

■新書・文庫

■一般書

■雑誌

■学習漫画

→盛岡四高・盛岡市高（あと？）導入

4. おわりに

図書館を探究学習の場に

- 電子資料の活用
 - 片づける
 - 古い資料の除籍
 - 探究に使える選書を
 - 可動式の机椅子導入
 - プロジェクター・スクリーン設置
- 後半の事例報告を！

ご清聴ありがとうございました

■吉植庄栄(よしうえ しょうえい)

東北学院大学文学部歴史学科・司書課程准教授

〒980-0812 宮城県仙台市青葉区片平2丁目1

e-mail: syoshiue@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

電話:022-721-3225(ダイヤルイン)

携帯:070-5098-9451